



民主党神戸市会議員団 川原田弘子ニュース

ひろこだより VOL. 10



新長田、若松公園に高さ18mの「鉄人28号モニュメント」が誕生しました。鉄人28号は、神戸市出身の漫画家横山光輝先生が、疎開先から神戸に戻った折、戦後の焼け野原を見て生まれたキャラクターと聞きます。震災からの復興のシンボルとして、これからの神戸の街に元気を与えてくれそうですね。



～こどもの力を伸ばそう～



H20年度の決算審議が行われました。決算特別委員会では、行財政局、危機管理室と共に、教育委員会の質問を担当しました。子育て中は学校のことがよくわかりますが、離れると学校の授業がどんな風に行われているのか、遠くなっちゃいますよね？教育委員会への質疑の内容を中心に、学校現場の今の一場面をお伝えできればなあ、と特集します。

小さいうちに英語の「耳」をつくろう！！

小学校の英語活動について

今、小学校では3～6年生を対象に「英語活動」が取り入れられています。
・ALT (外国人の英語指導助手)
・担任教員
・イングリッシュサポーター (大学生・地域のボランティア)
が連携して、H23年度には、5・6年生で年間35時間の授業が行われることとなります。

Q：英語ノートという教材がありますが、もっと柔軟な対応はできないですか？英語は、小さい時に、英語に耳が慣れることが大変重要です。私たちは、何年も英語を勉強してきていますが、英会話が不得意なのは聞き取りができないという点が大きいと思います。教材にディズニーのDVDなどを取り入れられないですか？

A：英語のドラマや映画を見せることは、英語を聞いて慣れ親しむという観点から小学生の時期にはとても有効と考えている。今後、すぐれた英語のドラマや映画などの視聴覚教材の活用については小中の英語研究会で具体的に検討していきたい。

～英語活動の時間～

| 英語活動の時間 (時間/年) | H20 | H21 | H22 (予定) | H23 (予定) |
|----------------|-----|-----|----------|----------|
| 5・6年生 | 7 | 15 | 23 | 35 |
| 3・4年生 | — | 7 | 7 | 7 |



ALT 外国人講師



担任教員

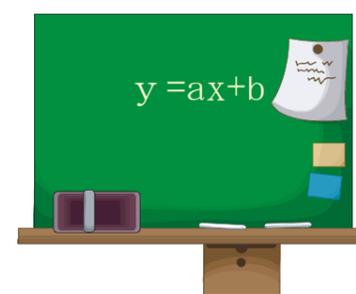


イングリッシュサポーター

医療産業都市の発展に備えた人材育成を！！

理科教育について

H21年度から、小中学校において、新学習指導要領の全面实施に向けた移行期間として授業が行われています。算数・数学、理科の授業時間が増加することになります。



Q：学力定着度調査の結果、算数・理科で目標正答率を下回っています。小学校に、理科の専任教員を配置できないですか？

A：外部の人材として、H19年度から「理科支援員」を配置している。理科の得意な退職教員や大学生を中心に、H20年度は83校102名の配置が可能になっている。専任教員の配置には、教職員定数の改善が必要であるが、現在の財政状況では困難な状況。

Q：また、医療産業都市の人材育成の観点で、高校での専門コースなど取り組めないですか？

A (森脇委員長)：私自身も理数教育の重要性は感じており、委員会でも強化してほしいと訴えているところ。高校などでは産学連携による人材育成に取り組んでいる。医療産業都市では進出している158社の企業の従業員3000名あまりのうち1/3が博士号取得者と聞く。高校教育での対応は難しいと思われるが、むしろそうした分野に興味をわくような意識付けが重要である。将来の研究開発の人材を育てることは大切であり、学校教育における特色あるコースなどについて方向付けをしていきたいと思っている。



森脇委員長をご紹介します。神戸大学の名誉教授で、現在も、地元中小企業を対象にセミナーを受け持たれています。

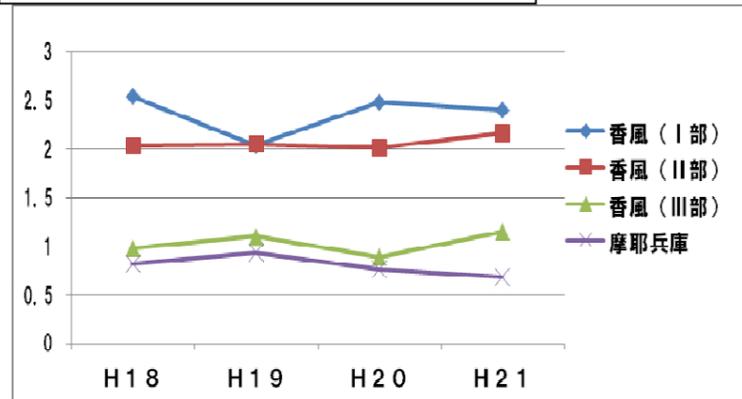


教育委員会委員長プロフィール

森脇 俊道
京都大学工学部卒。神戸大学工学部教授、工学部長を経て、神戸市産業振興財団の理事長となる。H21年1月より教育委員会の委員長に就任。

定時制高校の拡充を！！

入学試験の倍率結果 (西宮香風高校/摩耶兵庫高校)



Q：西宮市にある県立香風高校は、朝・昼・晩の3部制の定時制高校です。神戸市の摩耶兵庫高校と入試の倍率を比較すると、圧倒的に香風高校の朝・昼の倍率が高く、神戸市からも多数通学しています。朝・昼の部も持つ3部制の定時制高校は検討できないですか？

A：現在の夜間定時制高校は、多様な生徒の学びの場となっている。H22年4月から摩耶兵庫高校に昼間部を新設するが、できるだけ早い設置を、との要請により、まずは1クラスを設置、その後、状況を見てクラス数を増やすことを検討していく。

3部制は、通常単位制であり、3年で修業できるメリットもあるが、①全日制になじまない生徒たちを念頭に4年かけてじっくり育てる②ホームルーム活動を中心にした担任による個々の生徒への指導等が単位制では十分できないこと、また、施設の増設や教員の増員などが必要となり、厳しい財政状況下、実現は困難。今後、県教委とも協議していきたい。

